

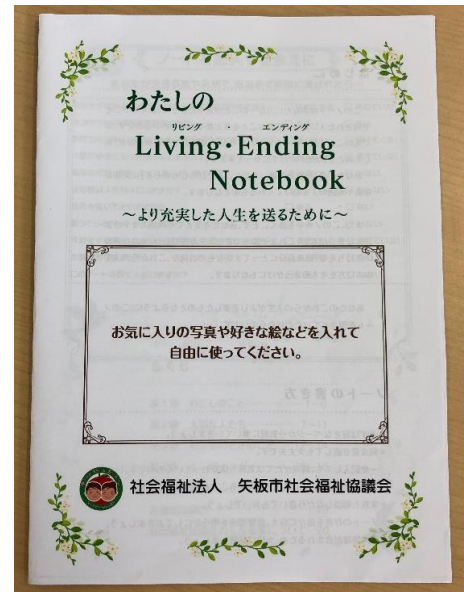
終活講座のご案内

矢板市社会福祉協議会では、「もしバナゲーム」と「わたしのLiving・Ending Notebook」を使った終活講座を高齢者のサロン・居場所で行っています。



「もしバナゲーム」

もしも余命が半年～1年だとしたら、あなたにとって大切なことは何か？最期の過ごし方についてカードを使って話し合うゲームです。
トランプサイズのカードに「いい人生だったと思える」「機器につながれていない」「価値観や優先順位を知る意思決定支援者がいる」などの内容が書かれ、1～4人でゲームをすることで、自分にとって大切なことを考えるきっかけとなります。



「わたしの

Living・Ending Notebook」

矢板市社会福祉協議会で作成したエンディングノートです。終活講座に参加していただいた方に1冊差し上げます。

終活講座のご希望やご質問などがありましたら、お気軽にお問合せください。



矢板市社会福祉協議会

☎ 44-3000 FAX 43-6661

生活支援コーディネーター 川畑・只木・吉田

